

(様式)

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	大阪の副首都化について
日 時	平成29年1月18日(水) 16時15分~19時10分
場 所	堺屋太一事務所
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 堺屋特別顧問 (職員等) 副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長、 事業再編担当課長代理
論 点	第8回副首都推進本部会議について
主 な 意 見	○副首都で具体的にやることを絞って考える必要。行政の取組み以外に、民間でできることは何か。一番は「情報発信」。他に「シンクタンク」「カリスマ性のあるもの・特殊文化」の3点。 ○IRには放送局が必要。ショーやイベントを放送し、IRの宣伝にもなる。IRを使って情報発信機能を作ること考えてほしい。 ○大阪が話題になることをどんどん作っていく。そのときに目線が下がらないように。その中でシンクタンクの人材に活躍してもらって、人材を引っ張り上げていくことが必要。 ○女性や子どもを大阪に惹きつけるにはどうすればよいか。「教育」ということもあるが、「カリスマ性のあるもの、女性や若者の欲する街、特殊文化」が大事。 ○全国団体(業界団体、協会、学会、スポーツの連盟)のように、全国の情報が集まるところを大阪にもってくることを考えると良い。 ○情報発信機能の強化は、全国の情報を大阪に集めて、大阪から発信することが大事。
結 論	○顧問のご意見を踏まえ、引き続き、検討を進める。
資 料	○副首都化に向けた中長期的な取組み方向(未定稿)
関係所属 (室 課)	